

事後評価報告書（再評価）

無線システム普及支援事業等補助金交付要綱補足事項の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

1. 事業概要

- (1) 工事完了日 : 令和4年2月9日
(2) サービス開始日 : 令和4年2月22日

2. 目標達成状況

指 標	目 標 (目標年度)	実績値			
		整備後1年目 (R4年度)	整備後2年目 (R5年度)	整備後3年目 (R6年度)	整備後4年目 (R7年度9月)
無線局開設後のICT等を活用した取組の分野数	整備後1年目 : 3分野 整備後2年目 : 4分野 整備後3年目 : 5分野	2分野	2分野	3分野	4分野
一般家庭や事業所におけるWi-Fi設置数	整備後1年目 : 50箇所 整備後2年目 : 61箇所 整備後3年目 : 72箇所	27箇所	28箇所	27箇所	27箇所
公共施設におけるWi-Fi設置数	整備後1年目 : 4箇所 整備後2年目 : 4箇所 整備後3年目 : 4箇所	2箇所	2箇所	3箇所	3箇所

(参考)

提供可能回線数	利用回線数			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
104回線	29回線	30回線	33回線	34回線

3. 目標達成に向けて実施した取組

令和7年3月 自治体にてサービス加入の案内及び利用促進に向けたチラシを作成し、自治体回覧により配布。

4. 評価

○無線局開設後のICT等を活用した取組及び公共施設におけるWi-Fi設置
公共施設3箇所においてWi-Fi環境を整備し、以下の4分野で活用

- ・観光分野(施設利用者、観光客等への情報提供に活用)
- ・医療分野(オンライン診療時における電子カルテ作成等)
- ・防災分野(災害時に避難所Wi-Fiとしても活用)
- ・移住及び定住分野(情報格差是正等による地域の活性化)

○一般家庭や事業所におけるWi-Fi設置

サービス開始前に全住民への周知及び住民向け説明会を実施。光回線利用者におけるWi-Fi利用割合は非常に高いものの、令和7年度末の実績値は目標値の72箇所に対して、27箇所であった。

《Wi-Fi 設置数について》

- ◎ Wi-Fi の設置数（達成度）については、事業所及び該当世帯へ自治体回覧等によりアンケートを配布した結果等をもとに以下の数式により算出しています。

＜アンケート結果＞

アンケート回収事業所・世帯数	34
光回線利用数	17
内) Wi-Fi利用数	14
Wi-Fi利用率	82%

$$\text{光回線利用数} \times \text{Wi-Fi利用率} = \text{Wi-Fi設置数}$$

○分析と対策について

- ・無線局開設後の取組分野数：（達成率80%）は未達だったが、未達成だった教育分野は対象となる小学校が休校中である為、活用が出来なかった。状況が変われば取組みを推進したい。
- ・一般家庭や事業者Wi-Fi設置数：（達成率37.5%）と低調だったが、まだまだ取組みの認知がされていない状況が要因でもあるので、加入促進の取組み（自治体ホームページへの掲載や販促チラシの配布等）を実施。
- ・公共Wi-Fi設置数：（達成率75%）と未達だったが、未達成だった施設（女木小学校）が休校中である為、設置が出来なかった。状況が変われば取組みを推進したい。

○評価

利用回線数（達成率32.7%）と目標を下回っているが、利便性の認知が浸透されていないことが一因と考えられる。その為、今後は以下の取組み等によって利用回線数の増加を目指したい。

周知広報に関する取組み

- ① 自治体ホームページへの掲載
- ② 公共施設等への販促ポスターの掲示
- ② サービス提供エリアへのチラシを配布